

## 「主な取組」検証票

施策展開	3-(2)-ウ	観光客の受入体制の整備		
施策	②観光まちづくりの推進			
(施策の小項目)	○魅力ある観光まちづくりの支援			
主な取組	離島空港ちゅらゲートウェイ事業	実施計画 記載頁	190	
対応する 主な課題	○中高年及び外国人の観光客増大に対応するため、公共施設や観光拠点施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化など人に優しい安全・安心・快適な観光地づくりに取り組む必要がある。また、多様化する観光需要に対応するため、沖縄らしい風景づくり、憩いの場やレクリエーション施設の整備など、国際的な観光リゾート地にふさわしい観光まちづくりに市町村と連携して取り組む必要がある。			

### 1 取組の概要(Plan)

取組内容	離島観光のブランドイメージを高めるため、離島の玄関口である空港において飾花を行い、年間を通して花で彩られた離島空港を演出する。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
		3空港	3空港	3空港	3空港	→	県
	空港ターミナル地区の緑化						
担当部課	環境部環境再生課						

### 2 取組の状況(Do)

#### (1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成28年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
離島空港 ちゅらゲート ウェイ事業	23,739	23,729	3空港(新石垣空港、宮古空港、久米島空港)において、ターミナル及び周辺へのプランター設置や植栽樹への植え付けで飾花を実施した。特に、久米島空港では植物を用いて新たに撮影スポットを創出した。	一括交付金 (ハード)
活動指標名			計画値	実績値
飾花実施空港数			3空港	3空港
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成28年度取組の効果			
順調	3空港(新石垣空港、宮古空港、久米島空港)において、ターミナル及び周辺へのプランター設置や植栽樹への植え付けで飾花を実施したため、順調と判断した。 特に久米島空港では、植物を用いて新たに撮影スポットを創出したことで、観光客の記念撮影箇所として利用されている。			

様式1(主な取組)

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成29年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
離島空港 ちゅらゲート ウェイ事業	22,318	3空港(新石垣空港、宮古空港、久米島空港)において、ターミナル及び周辺へのプランター設置や植栽柵への植え付けで飾花を実施する。	一括交付金 (ソフト)

(3) これまでの改善案の反映状況

平成28年度の取組改善案	反映状況
①障がい者就労支援事業所が不足している植物の演出方法については、その分野の専門家を活用し・演出に関する学習会を実施するなどして演出効果の向上を図る。	①久米島空港において、植物を使った演出力向上のため、新たに造園業者とコンサル・緑化団体等を加えその分野の専門家を招いた学習会を実施し撮影スポットを創出した。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
—	—	—	—	—	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
離島空港の年間旅客者数	383万人 (25年度)	407万人 (26年度)	406万人 (27年度)	↗	—
状況説明	年間を通して飾花を行い、国際的な観光リゾート地にふさわしい空港を演出したことで、離島空港の年間旅客者数は増加傾向にあるなど、空港利用者の満足度向上につながった。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

<p>○内部要因</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業で実施した現場状況や取組過程についての認知度が低いため、さらなる地域のイメージアップの機会を逸している。</li> </ul> <p>○外部環境の変化</p>
---

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業で実施した現場状況や取組過程を外部の方に知ってもらい、さらなる地域のイメージアップや関係者のやりがい向上に繋がるよう情報発信を積極的に行う必要がある。</li> </ul>
---

4 取組の改善案(Action)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS等を活用し、本事業の積極的な情報発信を行い、広報を実施する。</li> </ul>
--